

言語コミュニケーション学部 専門教育分野 TLO : Target and Learning Outcomes

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバー	ナンバ リング	科目 種別 講義 演習 実習 PBL など	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、 どのような内容の理解を狙いと するか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学 生がどのような学修成果の達成 を目指し、何を到達目標とする か。	6つの目標:5つの基礎力と英語コミュニケーション学科のDPで目指すもの						
								①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践 力・応用力	
								幅広い知識・ 教養、基礎的 学修力・理解力	思考力・判断 力、課題の発 見・分析・解決 力	汎用的能力向 上、社会への関 心、意欲の向上	自主性・積極 性・やりぬく力、 自己規律の修 得	社会人能力: コミュニケーション、 チームワーク等	グローバル人材 にふさわしい専 門性と実践力・ 応用力	
II 言語学 ／ 文学 エリア	言語学入門	M-LNG206	200	講義	2	世界の言語、言語系統、言語の構造的性質、音声・音韻、言語と社会等の言語に関する知識を得る。	言語に関する基本的知識を涵養し、言語に対する関心に基づき言語研究への動機づけを高める。	◎	○	○				
	コミュニケーション学	M-SOC203	200	講義	2	コミュニケーションの仕組みを学ぶとともに、社会活動や情報技術との関係についても考察する。	コミュニケーションの重要性を再認識し、自らのコミュニケーション能力も向上させる。	○	○	○		◎	◎	
	英語学概論	M-LNG202	200	講義	4	歴史、音韻論、統語論、意味論、語用論などの観点から英語とはどのような言語なのか学修する。	言語学原理を用いて英語という言語の体系的な知識を身につけ、上級の英語学研究の基礎を固める。	◎	○	○				
	音声学	M-LNG205	200	講義	2	英語と日本語の音声比較と実際の調音を通して、音声学の基礎知識の理論と実践を身につけるための学修をする。	英語と日本語音声の調音の仕方を理解し、英語音声学の基礎知識を身につけ、理論的に説明できる。	◎	○	○		◎		◎
	英文法	M-LNG203	200	講義	2	英語の短編や英字新聞、雑誌を今まで学んだ英文法の知識を駆使して読み英文を効率よく読む。	英文法の知識を定着させ無意識に活用できるようにして英語の4技能を確かなものにする。	◎	◎	◎		○		◎
	英語文学 A	M-LIT202	200	講義	2	イギリス文学を概観し、代表的な作品を取り上げることでイギリス文学作品の特色を学修する。	英文学作品の背後にある歴史、文化、時代背景を知り、英文学と英国についての広い知識を獲得する。	◎	◎	◎		○		○
	英語文学 B	M-LIT203	200	講義	2	米文学が開花した19世紀後半から自立した文学としての20世紀前半以降のアメリカ文学を学修する。	米国の代表的な作品の歴史、文化や時代背景を知り、アメリカ文学とアメリカそのものの理解を深める。	◎	◎	◎		○		○
	英語児童文学	M-LIT201	200	講義	2	世界中で広く愛読されてきた英語児童文学作品を読み直し各作品の時代性と特色を学修する。	英語児童文学作品を大人の観点から見直し、社会と児童文学史での役割と現代の児童文学の方向性を明らかにする。	◎	◎	◎		○		○
	英語文学 C	M-LIT301	300	講義	2	多くの英語文学がテーマとしている家族についての作品から社会の変化による家族の変遷を認識する。	英語文学での聖家族に始まる家族関係の変遷を扱う作品から、作家が伝えたいことと表現手法を的確に捉える。	◎	◎	◎		○		○
	Communicative Grammar	M-ENG303	300	実習	2	英文法の体系的理解と習得、そして更なる応用力の伸長と、語彙力増強を目指す。	主要な英語能力検定のreading sectionの読解を通じて、高度な英文の構造と文法規則の理解と習得を目指す。	◎	○	○				
	意味論	M-LNG302	300	講義	2	主に日本語と英語を対象に、語、句、文等の客観的、慣習的、一般的な意味の記述の仕方を学修する。	意味論における基本的な概念や考え方を理解・修得し、言語が持つ機能について理解を深める。	◎	◎	○				
	社会言語学	M-LNG318	300	講義	4	地理、階級、人種・民族、性、年齢・世代等の社会の様々な観点から、言語の多様性と機能を学ぶ。さらに、言語接触、多言語主義、言語政策、言語計画等の諸問題に関する基本的な知識と概念を学ぶ。	ミクロ社会言語学とマクロ社会言語学の学問領域を概観し、身近な事象と言語の関連性、諸言語と政治経済の動的な関係性を実証的に捉え、理解する。	◎	○	◎		○		
	比較文学	M-LIT303	300	講義	2	文学作品の翻訳や翻案を原作と比較しながら、言語文化の異なる人々との相互理解について学修する。	感性を磨き、多様な言語表現の面白さを発見するとともに分析的にとらえる視点の獲得ができる。	◎	◎			○		
	外国語研究	M-LNG305	300	講義	2	外国語と日本語、外国語と他の外国語を多様な観点から比較することにより、言語間の類似点と相違点を学修する。	日本語との比較・英語以外の言語と英語の比較等を通して、様々な言語が持つ言語的特徴を分析的に捉えることができる。	◎	◎					○
	異文化間コミュニケーション	M-SOC201	200	講義	2	異なる文化を背景に持つ者同士のコミュニケーションに関わる諸問題について、基礎的な事柄を考察し、理解を深めるとともに、自ら考えて対処する力を養う。	異文化、コミュニケーション、ならびに異文化を背景に持つ者同士のコミュニケーションに関わる諸問題の基礎を理解して、自ら考えて対処する基礎力を身につける。	◎	◎	○				◎
	英語通訳法入門	M-ENG201	200	実習	4	1分以内の時事英語ニュースを使用し逐次通訳スキルを理解し、身につけるための学習を行う。	予め与えられた内容を単文区切りで練習を重ね、1本のニュースを英日/日英で通訳できる。	◎	◎	○		○		◎
	College Listening and Speaking	M-ENG204	200	実習	2	To teach students key listening and speaking skills for academic situations	To be able to effectively communicate in an academic setting.	◎	○	○		◎		○
	College Reading and Writing	M-ENG205	200	実習	2	To teach students key reading and writing skills for academic situations.	To be able to effectively communicate in an academic setting.	○	○	○		◎		○
	英語通訳法	M-ENG301	300	実習	4	プレゼンテーションやスピーチを使用して逐次通訳スキルを理解し、身につけるための学習を行う。	スピーチを聞いて、理解した内容を整理しながらメモを取り、日本語/英語で表現できる。	◎	◎	○		◎		◎
	メディアとジャーナリズム	M-MED324	300	講義	4	メディアの役割、特性を学び、ジャーナリズムに関する理論と実際を学修することにより、グローバル社会におけるメディア・コミュニケーションの光と陰を理解する。	メディアの役割、ジャーナリズムの本質と実際について理解を深め、メディアの発信・受信が的確にできるようになる。	◎	◎	○		◎		◎
	Media and Communication	M-MED323	300	講義	4	Communication, as a concept and practice, is the focus of the course. What is communication and how do people communicate? The subject media and communication studies - its history, scope and relationship to related subjects - is further studied. The course also offers a social science and cultural science outlook for the study of communication. Current changes and challenges associated with communication is presented and discussed during the course.	The goal of this class is to show that how media and communication are closing related in this globalized world today.	◎	◎	○		◎		◎
	Academic Listening and Speaking A	M-ENG304	300	実習	2	To teach students key speaking and listening skills for academic situations.	To be able to effectively communicate in an academic setting.	○	○	○		◎		○
	Academic Listening and Speaking B	M-ENG305	300	実習	2	To teach students key speaking and listening skills for business situations.	To be able to effectively communicate in a business setting.	○	○	○		◎		○

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバー	ナンバ リング	科目 種別 講義 演習 実習 PBL など	単位	1. 科目の目的 授業科目で何を目的に学修し、 どのような内容の理解を狙いと するか。	2. 科目の到達目標 授業での教育・学修を通じて学生 がどのような学修成果の達成を 目指し、何を到達目標とする か。	6つの目標:5つの基礎力と英語コミュニケーション学科のDPで目指すもの					
								①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践 力・応用力
								幅広い知識・ 教養、基礎的 学修力・理解力	思考力・判断 力、課題の発 見・分析・解決 力	汎用的能力向 上、社会への関 心、意欲の向上	自主性・積極 性・やりぬく力、 自己規律の修 得	社会人能力: コミュニケーション、 チームワーク等	グローバル人材 にふさわしい専 門性と実践力・ 応用力
	Academic Reading and Writing A	M-ENG306	300	実習	2	To teach students key reading and writing skills for academic situations.	To be able to effectively communicate in an academic setting.	○	○	○	○	◎	○
	Academic Reading and Writing B	M-ENG307	300	実習	2	To teach students key reading and writing skills for business situations.	To be able to effectively communicate in a business setting.	○	○	○	○	◎	○
	Cross-Cultural Communication	M-SOC401	400	講義	2	Discussing the contemporary social issues in Japan and identifying what Japaneseness is all about.	By mingling with JSP / E-Track students, broader perspectives should be nurtured with regard to intercultural communication.	○	○	○	○	◎	◎
Ⅲ グローバル・スタ ディーズエリア	Current Topics	M-SOC309	300	講義	4	To improve listening skills and discussion strategies and to gain knowledge of current events.	To develop critical thinking skills and to understand/discuss current issues and national/international news events.	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	国際政治学	M-POL201	200	講義	4	現代の国際政治における具体的な問題をとりあげ、時系列に解説する。現代の紛争の特質と平和への取り組みについて考察する。	現代国際政治の展開を理解する。現代史(国際政治史)を正しく理解する。「現代世界の戦争と平和」に関する知識の習得。国際政治学における基本的な諸概念を理解する。	◎	○	○			
	国際関係論	M-IRE310	300	講義と 実習	4	国際関係にかかわる現代の様々な論争的イシューに関して、具体的かつ詳細に議論する。	複雑な国際情勢を作り出す様々なイシューに関して、自分の立ち位置を見極め、冷笑や極論ではなく、最も妥当な形で解決策を模索する姿勢を身につける。	○	◎	○			
	国際法	M-LAW201	200	講義	4	(1)国際法の全体像をつかみ、(2)国際社会で起こっていることについて法的な側面から考え、(3)各自の学習テーマ(授業初回時に各自で設定する)について主体的に学ぶ。	国際法を学ぶことによって、(1)～(3)の目的に挙げた課題について各自でまとめ、多面的に社会をとらえる視点を身につける。	○	◎	◎			
	国際理解論	M-IRE206	200	講義	4	異なる価値観をもつ人々が平和な社会を構築するための国際理解のあり方について世界の問題を自分ごととして考える。	異文化の人と平和な社会を作るための方法や視点について学ぶ。	◎	○	○			
	ジェンダー論	M-SOC313	300	講義	4	ジェンダー研究の歴史を概観し、関連する諸領域の現代における事項を通じて自らの日常に目を向け、そこにジェンダーがくかに深く関わっているかに気づくように意識を高める。	ジェンダー研究の学問としての基本的事項を知ることができる。ジェンダー研究の歴史の変遷を学ぶことができる。現代社会におけるジェンダーの諸問題に対する意識を高めることができる。	◎	○	◎	○		○
	Contemporary Global Issues and Japan	M-IRE323	300	講義	4	Students will be introduced to a variety of topics related to the most important issues that are impacting the world and Japan.	The goal of this class is to show that Japan is not independent of issues facing the world today.	◎	◎	◎	○	○	○
	Cross-Cultural Studies A	M-SOC305	300	講義	2	By examining sports-bound issues across different societies, we will evaluate cultural similarities and differences that may not be obvious in other ways.	To provide students with an understanding of the inter-relationship of sport in society.	○	◎	○	○	◎	◎
	Cross-Cultural Studies B	M-SOC306	300	講義	2	Investigating cultural differences between Japan and the United States.	To develop critical thinking skills and to understand/discuss values behind behaviours.	○	◎	○	○	◎	◎
	言語コミュニケーション学部特殊講義A	M-LNG306	300	講義	2	社会人基礎力としてのコミュニケーション能力とは何かを明らかにするとともに、よりよい人間関係の構築と維持のための方策について、ともに考える。	社会生活におけるコミュニケーションの重要性を再確認するとともに、各自のコミュニケーション能力を高める。	○	○	○		◎	◎
	言語コミュニケーション学部特殊講義B	M-LNG307	300	講義	4	多文化共生社会で必要となるコミュニケーション能力についての知識を深め、国際社会で役立つコミュニケーションスキルの訓練を行う。	文化によって異なるコミュニケーションのあり方を知るとともに、多文化社会に適応可能なコミュニケーション力を獲得する。	○	○	○		◎	◎
	アメリカ研究	M-ARS203	200	講義	4	アメリカ社会の諸相を、特に社会学の立場から分析し、アメリカの多様性を捉える「視座」を養うための学修を行う。	アメリカの実像と虚像の部分を追及し、アメリカを鏡として日本の国民性やあり方も修得する。	○	○	○	○	◎	◎
	イギリス研究	M-ARS205	200	講義	2	イギリスの社会、文化、歴史を中心に研究し、イギリスらしさとは何かを理解するための学修を行う。	イギリスの社会、文化、歴史などを研究し、国の成り立ちや世界に対する影響について理解する。	◎	○	○			◎
	アジア研究	M-ARS202	200	講義	2	近年の発達が目覚ましいアジア諸国の歴史や文化、教育制度、主要産業の動向を学修する。	アジア諸国の歴史と現在の発展状況を深く理解するとともに日本との関係性についても適切に考察する。	◎	○	○			◎
	Life in the UK	M-ARS213	200	講義	2	To learn many aspects of the U.K. such as history, geography, culture, education, and politics.	To become familiar with historical, cultural, linguistic, governmental, and societal facets of the U.K.	◎	○	○	◎	◎	◎
Ⅳ 英語教育 エリア	教育原理	T-EDU225	200	講義	4	「教育とは何か」に視点を置きながら、教育の理念、思想、歴史等について基礎的な知識を網羅的に学修する。	1・教育の理念や目的を理解している。2・教育の歴史や思想を理解している。3・学校教育や社会教育等に関する基本的事項を理解できる。	◎	○	○			
	教育相談	T-EDU209	200	講義	2	教育相談を心理臨床学の視点からとらえ、基本的な理論及びその実際を学修するために、多くの事例を取り上げる。	実践的かつ理論的な対応法は、基礎的・体系的な知識を欠くことが出来ない。心理臨床学に裏打ちされた教育相談の基本を体系的に理解できる。	◎	○	○		○	◎
	児童心理学	M-EDU205	200	講義	2	小・中学生を中心に心理的な発達の特徴、教育の意味、知的な発達、人間関係の様相、心理臨床的な側面も含めて学ぶ。	児童の心理の発達過程、その特徴などを心理臨床的側面も含めて理解できるようになる。	◎	○	○			
	教育心理学	T-PSY201	200	講義	4	教育場面に関わる心理学として4つの柱(発達、学習、測定・評価、人格・臨床)を中心に学ぶ。教職必修科目。	子どもや保護者の心理、学習や記憶のしくみを理解し、どのように教育評価を行ったり、生徒に接するべきかについて理解を深めることができる。	◎	○	○			
	学校インターンシップ	M-EDU201	200	講義	2	学校教育の現場での学修支援活動を通じて学校の現実を知り、教育のあり方についての理解を深めるための学修を行う。	教育現場での学修支援活動を実際に体験し、教職の現実を知るとともに学校教育に対する理解を深める。	◎	○	○	◎	○	○
	第二言語習得論	M-LNG315	300	講義	4	第二言語習得研究の主要テーマと概念を学ぶ。特に、第二言語習得における普遍的要因と学習者要因の観点から、外国語学習のあり方や教授法の変遷を考察する。	第二言語習得研究の主要テーマと概念を理解できる。また、授業で得た知識と洞察を生かし、自身の英語などの外国語学習の考察に役立てることができる。	○	◎	○			◎

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバー	ナンバ リング	科目 種別	単位	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	6つの目標:5つの基礎力と英語コミュニケーション学科のDPで目指すもの						
								①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践力・応用力	
								授業科目で何を目的に学修し、どのような内容の理解を狙いとするか。	授業での教育・学修を通して学生がどのような学修成果の達成を目指し、何を到達目標とするか。	幅広い知識・教養、基礎的学修力・理解力	思考力・判断力、課題の発見・分析・解決力	汎用的能力向上、社会への関心、意欲の向上	自主性・積極性・やりぬく力、自己規律の修得	社会人能力: コミュニケーション、チームワーク等
	英語視聴覚教育	M-EDU301	300	講義	2	視聴覚教材の効果を理解し、教材を作成、評価し、視聴覚教材を使って英語を教える能力を高めるための学修を行う。	英語視聴覚教材を評価でき、効果的な教材を作成し、視聴覚教材を使って効果的に英語を教える能力を身につける。		◎	◎	◎	◎	◎	○
	SLA&Education	M-LNG301	300	講義	2	To discuss key issues in current second language acquisition (SLA) research and theory .	To understand the connection between SLA theories/research and foreign language teaching/learning.	○	◎					◎
	実践ビジネス講座	C-CME201	200	講義と 実習	4	ビジネスに必要な「人柄育成」と「サービスマインドの育成」を行う。職場常識から仕事の仕方までビジネスの基礎を学ぶ。	職業に必要な技術、知識、態度が身につく。就職に有利となる資格取得をめざし、面接の素養を習得する。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	観光ビジネス論	M-TRS203	200	講義	2	観光産業を構成するそれぞれの産業分野が、移動、宿泊、食事等の基本的なサービス提供だけではなく、現地(到着地)の観光資源や関係する多くの主体との複合的な関わりやそれぞれの役割について理解する。	観光に関する最新の動向や基本的なツーリズムについて理解するとともにワーケーションなどの新しいツーリズムや観光資源、受入環境(関係する多様な主体)の役割等について理解することが出来る。	◎	○	○				◎
	国際ビジネス論	M-MNG203	200	講義	4	(1)国際経済や国際投資の現状と理論、(2)企業が国内から海外へとビジネスを拡張する過程や管理・運営のあり方を学修する。	激変する国際環境下における企業経営態様やその変化を、具体的な事例を交えながら、理論と現状の両面にわたって考える。	◎	◎	◎	○	○	○	
	経営学概論	M-MNG201	200	講義	4	経営学とは何かを知り、経営学の基礎知識を習得することで企業経営について理解するための学修を行う。	経営学及び企業経営についての基礎知識の習得し、自分の意見を述べることができる。	◎	◎	◎	○	○	○	
	貿易論	M-CME205	200	講義	4	最近の国際貿易をめぐるトピックを題材にして、貿易理論や貿易制度政策について学修する。	国際貿易の基礎理論を理解し、貿易制度政策の現実問題について検討する。	◎	◎	◎	○	○	○	
	ファイナンス概論	M-ECN215	200	講義	4	経済における金融の役割、経済の発展と金融がいかに関わるか、について基本的考えを学ぶ。	決済制度、投資と資本蓄積、マクロ経済と金融の関わり、金融市場の役割について理解を深める。	◎	◎	○	○	○	○	
	ロジカル・コミュニケーション	M-LNG213	200	講義	2	自分の考えを論理的に表現する能力および他人の考えを論理的に理解する能力を涵養する。	口頭であっても書面であっても論理的であるかを意識しながらコミュニケーションできるようにする。	○	◎	○			○	
	ビジネス概論	M-CME206	200	講義	4	グローバル社会の構成要素である経済活動について、その構造や社会への影響について学ぶ。	ビジネスの仕組みの基本を理解し、企業と社会との関連に関心を抱くようになる。	◎	○	◎			○	
	観光ガイド通訳	M-LAN301	300	実習	2	通訳案内士試験を視野にいれ、観光ガイドに必要な日本の知識と英語力を身につけるための学修を行う。	観光案内をする時に知っておくべき基礎知識を習得し、わかりやすく英語で説明できる。	◎	○	◎	○	◎	◎	◎
	Business Communication	M-CME301	300	講義	2	ビジネスの現場で役立つ英語表現を学ぶとともに、リスニングやプレゼンテーション力も養うための学修を行う。	ビジネスの現場に必要なリスニング、文法、語彙力、読解力を向上させ、TOEICの得点を向上させる。	◎	◎	○	○	◎	◎	◎
	Intercultural Business Communication	M-ENG308	300	講義と 実習	4	異文化ビジネスコミュニケーションの基礎を学び、英語で考えを表現し、交渉のシミュレーションを経験する。	異文化ビジネスコミュニケーションの基本的技術を習得し、終了後さらに技術を発展させることができる。	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎
	Intercultural Business Negotiation	M-ENG309	300	講義	4	In this course, students will be introduced to the concepts and practices of conducting negotiations in business situations.	Students will be able to understand the cultural differences in negotiations and be able to navigate these differences through role plays and other activities.	◎	◎	○	○	◎	◎	◎
	Business in Asia	M-MNG324	300	講義	4	In this course students study topics that center around the intercultural differences and business practices of various countries in Asia.	The goal of this course is to have students understand the similar and different points of business practices in Japan and other Asian countries.	◎	◎	○	○	◎	◎	◎
	国際秘書実務	C-CME301	300	講義	4	コミュニケーションの本質を理解し、グローバル社会におけるビジネスの基礎能力を習得するための学修を行う。	国際秘書実務を通してコミュニケーション力・ビジネスの基礎力・格調高いビジネス英語を習得する。	○		◎		◎	◎	◎
	English for Tourism	M-TRS301	300	講義	2	To gain English skills necessary for the tourism industry and hospitality.	Through cooperative learning, students will improve their English skills necessary for the tourism industry.	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	観光ガイド実習	M-TRS303	300	実習	2	歴史資産の多い川越をテーマに日本の歴史、文化を学び、観光ガイドという仕事についても学ぶ。	ガイド実習を通して、得た知識を自分の言葉で他者に伝えるコミュニケーション能力を鍛える。	○	○	◎	◎	○	◎	◎
	貿易実務	M-CME311	300	講義	4	貿易についての一般的知識の他、商取引、国際物流、輸出入通関手続等について学修する。	個人による通関から商社等による大規模商取引まで、貿易実務全般に関し基礎的な事柄について理解できる。	◎	◎	◎	○	○	○	
	会社法	M-LAW301	300	講義	4	会社法について学ぶ。	会社法に関する理解を深める。	◎	◎	◎	○	◎	◎	
	マーケティング論	M-CME315	300	講義	4	マーケティングに関する基礎的な知識を習得し、実務におけるさまざまなマーケティング課題に対する洞察力を養うための学修を行う。	新聞や雑誌で取り上げられるマーケティングに関する記事を読んで理解できる。	◎	◎	◎	○	○	○	
	流通論	M-CME316	300	講義	4	流通についての基礎的な知識を学び、流通の仕組みや社会的な役割を理解して、実務の現場での対応能力を高める学修をする。	日々利用している流通業に対して興味や関心が持てるようになり、流通の変化と動向を理解することができる。	◎	◎	◎	○	○	○	
	マーケティングコミュニケーション論	M-CME324	300	講義	2	MC論の基本を学びつつ、事例を数多く取り上げていながら、可能な限り実態に即した学修を行う。	事例から疑似体験することによって企業でおこる様々な問題解決に対応する分析・提言ができる。	◎	◎	◎	○	○	○	
	English Business Presentation	M-LNG320	300	講義と 演習	2	To acquire basic skills of business presentation in English.	To achieve greater confidence in making presentation in English at formal business scenes.	○	◎	○			◎	○
	企業研究	M-MNG303	300	講義と PBL	2	インターンシップ等実務経験を踏まえてグローバルに展開する企業の特徴を研究し、グローバル社会で活躍するための基礎とする。	グローバルに展開する企業について、ビジネス・社会・文化という幅広い視点から理解を深め、グローバル社会で働くための基礎となる素養を身につける。	◎	○	◎	○	◎	◎	◎
	企業のコミュニケーション戦略	M-MNG410	400	講義と PBL	2	企業のコミュニケーションについて理論を学び、実際の企業戦略を理解し、戦略を構築することができるようになる。	企業のコミュニケーション戦略を理解し、ブランド構築、広告・PR・IRの実際、クライシスコミュニケーション等を分析できる。	○	◎	◎	○	◎	◎	○

授業科目区分	授業科目名	科目コード ナンバー	ナンバ リング	科目 種別 講義 演習 実習 PBL など	単位	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	6つの目標:5つの基礎力と英語コミュニケーション学科のDPで目指すもの					
								①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践力・応用力
								幅広い知識・ 教養、基礎的 学修力・理解力	思考力・判断 力、課題の発 見・分析・解決 力	汎用的能力向 上、社会への関 心、意欲の向上	自主性・積極 性・やりぬく力、 自己規律の修 得	社会人能力: コミュニケーション、 チームワーク等	グローバル人材 にふさわしい専 門性と実践力・ 応用力
	ディベート技法	M-LNG402	400	講義と 演習	2	論理的、批判的思考の訓練を通して自身の正当性を伝える効果的な方法を学ぶ。	議論の枠組みを理解し、ディベートの基本的なスキルを習得する。	○	◎	◎		◎	
	Advanced Argumentation & Debate	M-LNG404	400	講義と 演習	2	To understand the concept of argumentation and learn the rules and procedure of academic debate.	To be able to exchanging opinions on contemporary social issues with others in analytical and critical manner.	○	◎	◎		◎	○
	ビジネス プロジェクト J	M-MNG407	400	PBL	4	PBL(プロジェクト型学習)を通してリーダーシップを涵養すると共に基本的なビジネススキルを習得する。	「権限にとらわれないリーダーシップ」を理解・実践し、ビジネスプランの策定・提案の技能を身に付ける。	○	◎	○	◎	◎	○
	Business Project E	M-MNG408	400	PBL	4	To acquire leadership and basic business skills through project-based learning.	To find their individual leadership strengths, understand the outline of management, and acquire basic business skills.	○	◎	○	◎	◎	○

※ ナンバリング100番台は第1セメスターから、200番台は第2セメスターから、300番台は第3セメスターから、400番台は第5セメスターから履修が可能です。